



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1998～99年度 会長賞



国際ロータリークラブ会長 ジェームスL.レイシー

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基盤として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道德的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊敬されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

第534回 平成10年12月11日（金）

〔本日のプログラム〕

1. 点 鐘 2. ロータリーソング 「奉仕の理想」 3. 食 事 4. 会 長 の 時 間 5. 幹 事 報 告 6. 委 員 会 報 告 7. 点 鐘	次 回 予 告 ★12月18日（金） 会員卓話 山本 民生君 ★12月25日（金） 親睦プログラム 理事・役員会
--	--

佐土原ロータリークラブ			
例会日	毎週金曜日（12:30～13:30）	会 長	加藤 仙之
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	福井 輝文
事務局	宮崎郡佐土原町大字下郷3887-17	幹 事	吉田康一郎
	☎880-0212	会 計	恒吉 正志
	☎&FAX0985-73-7170	会報委員長	垂水 敏雄

第 5 3 3 回例会記録

(1998. 12. 4)

☆会長の時間

会長 加藤 仙之君

皆さん今日は、平成10年12月4日、の第533回の例会です。1日の新聞で、師走と言う文字を見ますと、なんととはなしに慌ただしさを感じます。一きょうから師走一。重苦しい不況の中で、クリスマス、歳末と財布のひもが緩む季節を迎えるとあります。

一方、ハローワークでは三十日は、朝から求職者が絶えなかった。「例年は10月、11月と求職者は減るが、今年は減らない。会社の都合で職を失った中高年者が増えていると説明をしている。また中堅ゼネコンの「日本国土開発破たん」一。会社更正法を申請とあり、多くの失業者が排出される。

県内の高校生就職内定率も54%と5.6年前から状況は悪化している。ここ2.3日の新聞紙面は、汚職事件、公選法違反で逮捕と言う様な暗いニュースばかりです。何か、景気のよい話はないものでしょうか。

今朝の新聞では、GDP（季節調整値）4期連続減、7-9月期0.7%減。民間需要低迷続くとの見出しがありました。が、堺屋経企長官は、景気は「下げ止まり感が出ている」との楽観的な見通しを強調したとあります、現場の皆さんはどう感じておられま

すか。

会長の時間を終わります、以下地区委員会報告書を掲載いたします。

【ロータリー情報委員会】

委員長 竹下 巖（鹿児島南）

年頭に地区協議会等も踏まえて以下活動計画を立てました。

1. 新入会員の為の勧誘から入会までのインフォメーション・マニュアルのたたき台を作り、これをもと各クラブの諸資料の整備と地区内均一化を推進する。
2. 年度開始3ヶ月以内に委員会を分区毎に開催し、分区内クラブ間の情報交換及び、ロータリーのあり方、ロータリー情報の在り方を模索する。
3. 地区内クラブロータリー情報委員会活動方針収録冊子作成及び配布。
4. ロータリー強化月間毎のテーマに添った情報を各クラブロータリー情報委員長宛に流す。
5. その他ロータリー情報関連の諸情報を週宣各クラブ情報委員長宛に流す。

以上の目標に添って今日まで活動が続けて参りましたが、概ね順調にその目標を消化しつつあります。

（1. 2. 3. 4. 5. の進捗状況については次週に掲載します。）

☆ 幹事報告

幹事 吉田 康一郎 君

1. 例会變更通知

- ① 12月16日(水)は「夜間例会」
の為、時間 18:30~
場所 日向地区RC事務局 に変更
日向中央RC
- ② 12月16日(水)は「クリスマス
家族会」の為、時間 18:30~
場所 レストラン和光 に変更
都城西RC
- ③ 12月18日(金)は「年末家族会」
の為、時間 18:00に変更
都城 RC
- ④ 12月22日(金)は「年末家族会」
の為、時間 18:30~に変更
都城北RC

2. 例会休会通知

- ① 12月23日(水)は「天皇誕生日」
の為、休会
12月30日(水)「年末特別休会」
日向中央RC
- ② 12月29日(火)「年末特別休会」
日向東 RC

☆出席報告

委員長 宮 原 建 樹 君

会 員 数	25名
H C 出 席 者 数	18名
欠 席 者 数	7名
出 席 率	72%
メークアップ者数	4名
修 正 出 席 率	88%
欠 席 者 名	林(卓)、畠、宮本

☆親睦委員会

委員長 郡 司 武 俊 君

第37回歯車会ゴルフコンペ について

期日 平成10年12月13日(日)
(集合AM8:30)

場所 愛和ゴルフ宮崎コース

参加費 3,000円

料金 15,000円(食事&ビール付き)

参加賞 全員に有り

当クラブ参加者名

加藤君。福井君。徳丸君。伊東君。
池田君。吉田君。恒吉君。梶田君。
林^厚君。藤堂君。宮原君。郡司君。

平成11年賀詞交歓会出席申し込みが、佐土原町商工会から、来ております。

申し込みの方は事務局迄、連絡下さい。

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

12月のハッピーボイス

今年で19回目の結婚記念を、お祝
いただき、有り難うございます。

藤堂 孝一

誕生のお祝い、どうも有り難う御座いました。

池田 良子

誕生のお祝い、有り難うございました。

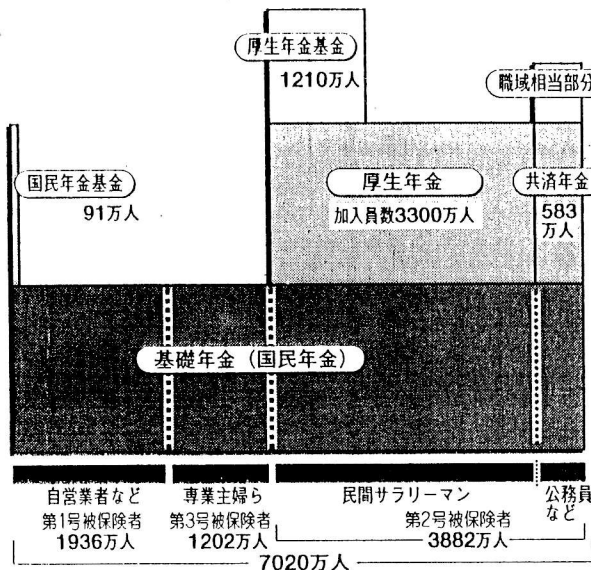
吉田 洋子

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

☆卓話 年金改革の動向

垂水敏雄君

年金制度の体系



高齢化・少子化の急速な進行とバブル崩壊後の経済低成長で、将来世代の年金保険料負担が大きく上昇するのを是正するには、制度全体の見直しで長期的に安定した年金制度の維持が必要である。

年金保険料を税方式へ転換することは、年金目的消費税などの財源確保が可能か慎重に検討を要する。

年金保険料の積立金の取り崩しは利子収入減を招き、負担を将来世代に先送りすることになる。

[年金制度改革案]

(厚)…厚生省 (自)…自民党年金調整会

老齢厚生年金の報酬比例部分の支給開始年齢を段階的に65歳に引き上げ、給付水準を5%程度引き下げる。(厚)

老齢厚生年金の報酬比例部分の支給開始年齢を段階的に65歳に引き上げ、60歳からの繰上げ年金制度を導入する(自)

年金額の物価スライドは必要不可欠。賃金スライドは当分の間行わない。(厚)
年金額の賃金スライドを停止する。(自)

60歳代前半の在職者に厚生年金保険料負担と支給額減額を求めている在職老齢年金制度を、65～69歳に拡大する。(厚)
同上(自)

厚生年金の保険料は5年ごとに2.0%ずつ、国民年金保険料は毎年500円ずつ引き上げるが、現下の経済状況に配慮し、当面5年間は厚生年金保険料率の引き上げを二段階に分けるなどする。(厚)
1999年10月からの厚生年金保険料率引き上げ及び同年4月からの国民年金保険料引き上げを凍結する。(凍結期間は2年をめぐにする)(自)

ボーナスも保険料賦課の対象とする総報酬制を導入する。(厚)
ボーナスも保険料賦課の対象とする総報酬制を組み合わせる。(自)

国民年金保険料の半額免除制度を創設する。(厚)

基礎年金の国庫負担率(現行3分の1)を2004年の財政再計算までに、安定財源を確保した上で、2分の1に引き上げる。基礎年金の国庫負担率を2分の1とした場合、高齢化ピーク時も厚生年金保険料率は概ね年収の19%を超えないものとし、国民年金最終保険料は2万円を相当程度下回るものとする。(自)